

履修上の注意

(1) 学 期（授業期間等）

本学では、春学期と秋学期の2学期とし、6つのモジュールで構成しています。

学期の期間は次のとおりです。

春学期： 4月1日～ 9月30日 秋学期： 10月1日～3月31日

春学期は春A、春B、春Cモジュール、秋学期は秋A、秋B、秋Cモジュールで構成されます。

各モジュールの期間、授業開始日、期末試験日等については、**学年暦**を参照して下さい。

(2) 授業時間

授業時間の区分は、次のとおりです。（1時限：75分）

【筑波キャンパス】（月曜日～金曜日開講）

時 限	開始時間～終了時間	休憩時間
第1時限	8：40 ～ 9：55	9：55 ～ 10：10
第2時限	10：10 ～ 11：25	11：25 ～ 12：15
第3時限	12：15 ～ 13：30	13：30 ～ 13：45
第4時限	13：45 ～ 15：00	15：00 ～ 15：15
第5時限	15：15 ～ 16：30	16：30 ～ 16：45
第6時限	16：45 ～ 18：00	

大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例に係る授業時間

時 限	開始時間～終了時間	休憩時間
第7時限	18：00 ～ 19：15	19：15 ～ 19：20
第8時限	19：20 ～ 20：35	

【東京キャンパス】（火曜日～土曜日開講。ただし、火曜日～金曜日は第7時限及び第8時限開講、土曜日は第1時限～第8時限開講）

時 限	開始時間～終了時間	休憩時間
第1時限	8：55 ～ 10：10	10：10 ～ 10：20
第2時限	10：20 ～ 11：35	11：35 ～ 11：45
第3時限	11：45 ～ 13：00	13：00 ～ 13：45
第4時限	13：45 ～ 15：00	15：00 ～ 15：10
第5時限	15：10 ～ 16：25	16：25 ～ 16：35
第6時限	16：35 ～ 17：50	17：50 ～ 18：20
第7時限	18：20 ～ 19：35	19：35 ～ 19：45
第8時限	19：45 ～ 21：00	

(3) 単位と時間

1単位の授業時間を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、その授業時間は、次の基準によるものとします。

講義、演習 15時間～30時間 1単位

実験、実習、実技 30時間～45時間 1単位

※ 本学では、1時限（75分）の授業を1.5時間（90分）として計算しています。

(4) 成績評価と試験

① 成績評価

成績評価は、授業担当教員が、シラバス記載の方法により判定し、下記によりA+、A、B、C及びDの5段階に分けて評価します。なお、各教育組織が定める一部の科目においては、PまたはFの可否のみで評価します。D及びFは不合格として単位は授与しません。（成績証明書に記載されるのは、単位が授与されたA+、A、B、C及びP評価の科目です。）

【成績評価基準】

■ A+：90～100点 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69点
D：59点以下

■ P：合格 F：不合格

なお、成績はモジュール毎に、定められた成績参照開始日からTWINS上で確認できます。

② 試験

試験には、試験期間内に行う期末試験、学期途中に授業の中で行う試験及びレポート等があります。各学期の試験期間は、学年暦を見て確認して下さい。

③ 成績評価に関する申し立てについて

成績評価について問合せや疑義がある場合は、まずは授業担当教員に問い合わせてください。その結果、解決しない場合は、当該授業科目を開設している教育組織所定の方法を支援室教務担当へ問い合わせて、所定の様式に必要事項を記入して提出してください。

(5) 科目表の表記

(例)

科目番号	科目名	授業方法	単位	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AB10191	哲学	1	1	1	春AB	火6	1D204	筑波太郎	哲学の基本的な問題を考える。	CDP 人文学類生に限る。AC11999と同じ オンライン(オンデマンド型)

記号や番号で開設組織、区分・分野等を表しています。

授業方法が「講義」であることを表します。

科目の標準的な履修年次を指しています。

「火曜日」の6限目に授業を行います。

「1D棟」の「204室」で授業を行う事を表します。

科目の受講条件、授業の実施方法等の様々な記述がありますので注意して下さい。

授業科目によっては、以下のように定期的な曜時限を設けていない授業があります。実施日程等

の情報は、科目の開設組織に確認してください。入学後は、Web 掲示板（TWINS、Kdb）等で確認できます。

- ・ 集中授業 : 曜時限が定期ではなく、ある程度集中した日程で行う授業形態。
- ・ 随時 : 実験指導的な内容で、学生が長時間にわたり実験等に従事する中で必要な都度教員と調整の上、指導を受ける授業形態。
- ・ 応談 : 少人数のセミナー的な内容で、おおむね定期的に行われるが、教員の都合などで日時を変更することが少なからず生じるような授業形態。
- ・ NT : ” Non-timetabled attendance is possible” の略称。
開講曜時限は定めていないものの、シラバスに示されている受講推奨曜時限を目安として、提出課題等に注意しながら、計画的に履修する科目のこと。
NT 科目は受講推奨曜時限と同一曜時限に開講される他の科目の履修が可能ですが、他の科目も同時限に履修したい場合は、受講に無理がないか事前によく考えたうえで計画的な履修を心がけてください。

なお、科目等履修生の方が、入学手続き後に決定した開講日時に授業を受けることが困難であっても、履修科目の変更、入学料及び授業料は返還できませんのでご注意ください。

授業科目は、講義・演習・実験等で行っていますが、2つ以上の授業方法を併用する授業科目もあります。科目表においては各開設科目の授業方法を下記一覧のとおり表記しています。

記号	授業方法
1	講義
2	演習
3	実習・実験・実技
4	講義及び演習
5	講義及び実習・実験・実技

記号	授業方法
6	演習及び実習・実験・実技
7	講義、演習及び実習・実験・実技
8	卒業論文・卒業研究等
0	その他

(6) 教室表示

科目一覧において教室は次の例のように略号で表示されています。不明な点是对应支援室の教務担当にお問い合わせ下さい。

教室名 (下 3 桁は教室番号)	建物名称・階
1D 201	1D 棟 2 階
3A 403	3A 棟 4 階
4B 211	4B 棟 2 階
9L 101	国際講義棟 1 階
9P 209	9P 棟 (大学会館 C 棟) 2 階
CA 310	グローバルコミュニケーション教育センター (CEGLOC) A 棟 3 階
8A 106	文科系修士棟

総合 A 111	総合研究棟 A 1 階
人社 A 208	人文社会科学系 A 棟
自然 B 215	自然系学系 B 棟 2 階
理科系 B 107	理科系 B 棟 1 階
人間 A202	人間系学系 A 棟 2 階

※教室案内はキャンパスマップ参照 (<https://www.tsukuba.ac.jp/access/index.html>)

(7) 授業の実施方法について

授業の実施方法は下記のとおり分類されています。

各科目の授業実施方法は年度当初の計画を開設授業科目一覧の備考欄に掲載しているほか、最新の情報は KdB の備考欄やシラバスに記載されます。また、Web 掲示板(TWINS)にお知らせが出ることもあります。

科目の区分	授業実施方法の区分	説明
対面授業科目	① 対面	全時限対面授業により実施する授業科目
	② 対面 (オンライン併用型)	対面授業とオンライン授業の併用により実施し、対面の割合が半数以上の授業科目
オンライン授業科目	③ オンライン (対面併用型)	対面授業とオンライン授業の併用により実施し、対面の割合が半数未満の授業科目
	④ オンライン (オンデマンド型)	全時限をオンライン授業により実施し、主としてオンデマンド型により実施する授業科目
	⑤ オンライン (同時双方向型)	全時限をオンライン授業により実施し、主として同時双方向型により実施する授業科目

※オンデマンド型とは、LMS (manaba) 等を用い、予め録画しておいた講義動画や資料等を学生が任意の時間帯に視聴できるものであり、学生が当該授業を行う教室等以外の場所で履修することにより、対面授業の一部または全てを代替する方式をいいます。

※同時双方向型とは、オンラインシステムを用い、授業の様子を遠隔地に同時配信し、学生が当該授業を行う教室等以外の場所で、授業にリアルタイムで参加する方式をいいます。

- オンライン授業の受講方法は、学術情報メディアセンターのオンライン授業受講案内を参照してください。

(<https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/remote-lecture-students/>)

- 授業で使用される資料、講義動画等を無断での複製・転載・転用することはできません。